



発行  
日本共産党  
寝屋川市委員会  
072-823-0058  
FAX: 823-4336  
No. 3463

寝屋川市会議員

中林かずえ

宝町 4-33  
090-3944-8385

寝屋川市会議員

松尾信次

下木田町 12-6  
090-3056-9924

寝屋川市会議員

西田まさみ

石津中町 30-3  
090-9713-3588

前寝屋川市会議員

太田とおる

高柳 2-49-2  
080-3818-0722

## 2023年12月定例会日程(案)

| 日     | 曜 | 会議             | 時間  | 摘要                                                             |
|-------|---|----------------|-----|----------------------------------------------------------------|
| 11/28 | 火 | 議会運営委員会        | 10時 | 12月定例会の運営について<br>1時 意見書、決議(第1次) 〆切                             |
| 12/4  | 月 | 本会議            | 10時 | 委員長報告(決算)<br>付議事件即決、委員会付託<br>1時 一般質問通告 〆切<br>1時 意見書、決議(第2次) 〆切 |
| 5     | 火 | 健康福祉常任委員会      | 10時 | 第1委員会室 付託事件審査                                                  |
|       |   | 予算決算常任委員会(分科会) | 終了後 |                                                                |
| 6     | 水 | 文教生活常任委員会      | 10時 | 第1委員会室 付託事件審査                                                  |
|       |   | 予算決算常任委員会(分科会) | 終了後 |                                                                |
| 7     | 木 | 総務都市創造常任委員会    | 10時 | 第1委員会室 付託事件審査                                                  |
|       |   | 予算決算常任委員会(分科会) | 終了後 |                                                                |
| 8     | 金 | 予算決算常任委員会(全体会) | 10時 | 第1委員会室 討論、採決                                                   |
|       |   | 議会運営委員会        | 終了後 | 意見書、決議等について                                                    |
| 13    | 水 | 本会議            | 10時 | 一般質問                                                           |
| 14    | 木 | 本会議            | 10時 | 一般質問                                                           |
| 15    | 金 | 本会議            | 10時 | 一般質問                                                           |
| 19    | 火 | 議会運営委員会        | 9時半 | 最終日の議事について                                                     |
|       |   | 本会議            | 10時 | 委員長報告、追加事件即決                                                   |

※ どなたでも傍聴できます。  
議会棟2階受付までお越しください。

## 市政懇談会

とき: 12月2日 (土) 午後5時~  
場所: 日本共産党寝屋川市委員会  
(八坂町15-35)

党議員団から12月議会の議案の説明  
などを行い、その後意見交換します。  
どなたでもお気軽にお越しください。  
※市政報告会は、12月24日(日) 午後1時

# 枚方寝屋川消防組合

## 勤続10年未満の若手職員の退職が増加

11月10日、枚方寝屋川消防組合議会の全員協議会が開催され、普通退職者に対する退職理由等確認調査結果の報告がされました。

調査では、令和3年度から、勤続10年未満で退職する若手職員に対して、「退職を決定したきっかけ」「これからの消防組合や消防組織に望むこと」を聞いています。

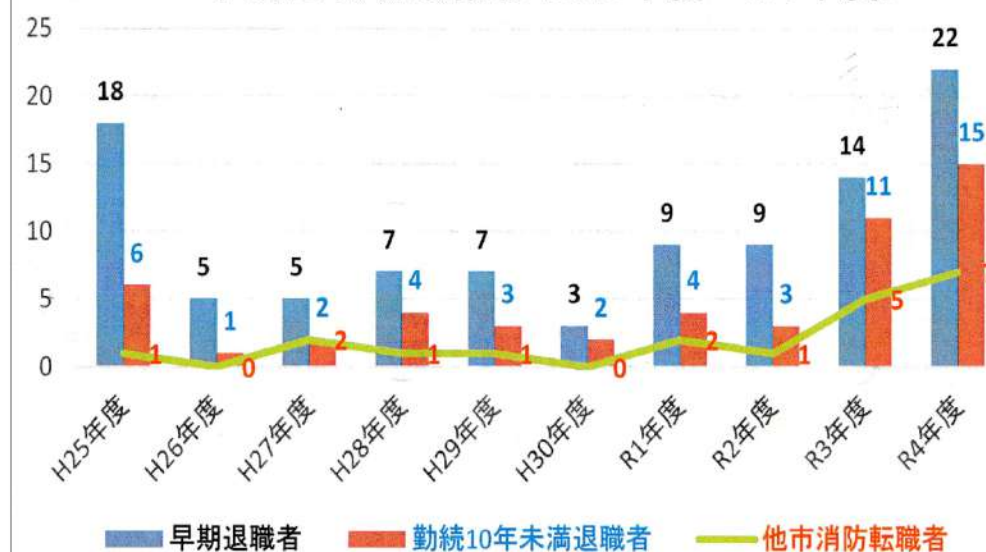
退職を決定したきっかけで最も多かった理由は、「給料の低さ、他市消防との給与差、管理職の優遇」について、「上司である管理職からの暴言、不当な対応」「やりたいこと、挑戦したいことが見つかった」「地元、他府県で働きたいと思った」

「組織に対する魅力がなくなり、モチベーションが維持出来なくなつた」「不祥事が多く、隠ぺい体質がある」等給与に関する不満や組織や上層部への不満が多くあります。

また、今後の消防組合に望むことでは、「一部の上層部から職員を大切にしていけない風土が感じられたため、自分と同じ思いをする職員がいまいやう、職員を大切にしていける組織風土をつくってほしい」「階級やしごらみに関係なく若手職員の意見も取り入れていくべき」等の意見がありました。

西田議員は、勤続10年未満の若手職員が令和3年、4年で多く退職していること、消防組合は、「全職員への研修など、一つ一つ解決できることから取り組んでいく」と答弁しました。

早期退職者数推移(H25年度~R4年度)



## 「子ども食堂」への支援の拡充を

寝屋川市は、月1回、子どもに無償で10食以上の食事を提供する団体等の食材費等に7000円、子ども食堂開設のための備品購入等10万円(開設時1回限り)を補助しています。市内で子ども食堂を運営しているのは、市のHPによると16か所、そのうち13か所に支援をしています。

寿町で開設している香里ふれ愛子ども食堂は、2016年にオープンしました。当初、みんなで食事をし、食後はあそびコーナーで絵をかくたり工作したりしていましたが、コロナ禍の中、食事ができなくなり、お弁当の配食をはじめました。月2回行っている子ども食堂、最近では1回に80食を超えるお弁当を準備していますが、まだまだ増える新規申し込みにこたえられず待っている状況です。物価高騰の中で支援を必要としている世帯が増えているのではと、要望にこたえるため今後どのようにして

いくか検討を始めているところです。

支援金を増やすことと合わせて、1回ごとに提出する報告書の簡素化や、1回ごとに7000円を使い切らないと返金しなければならない今の支援金のありかたについても、半年ごとに精算するなど柔軟な対応を求めています。



←お弁当や食材を受け取る親子

## ガザ侵攻ただちに中止を

## 寝屋川市駅東側で50人が訴え



19日「ガザ侵攻、イスラエルはただちに中止を」緊急宣伝が京阪電車寝屋川市駅前で開催され、寝屋川革新懇、共産党市議団、新婦人、地域9条の会、共産党後援会から50名が参加しました。

主催者あいさつで加藤昌孝さん(寝屋川革新懇代表世話人)は、「連日の報道がつらい。赤ちゃんや子どもが亡くなっている大量虐殺は許されない。声を上げよう」と訴えました。続いて各団体から8名がスピーチしました。「戦争犯罪を許してはならない。人道的休戦を今すぐ」(中林和江市議)、「米国はイスラエルを支持。岸田政権は追従。情けない」(中川正彦西南9

彦西南9

もう見捨てられない 子どもの命を守れ  
共産党議員団そろって訴え

条の会)、「毎日胸が痛む。どうしたらストップできるのか。9条持つ国として役割を」(泰美栄子女性後援会)、「封鎖空爆地上侵攻で命が奪われている。こんな時に大軍拡は許されない」(太田徹前市議)、「ロシア侵略にガザ攻撃。何とかしたい。ただちに停戦を」(石村純子新婦人)、「自衛でなくジェノサイド。心が痛む。国際法守れ」(松尾信次市議)、「もう見ていられない。子どもの命が奪われている。何とかしたい」(岩本禎子女

性後援会)、「21世紀に戦争。胸が引き裂ける思い。即時停戦がみんなの願い」(西田昌美市議)。

参加者は各自「やめてください戦争地獄・即時停戦」の横断幕や「子どもを殺すな」「武力で平和はつくれない」「日本政府は虐殺に加担するな」「大量虐殺やめる・パレスチナに自由を」などのポテッカードを掲げ、高校生がカンパを寄せるなど募金が1万円を超えました。

議員団誌



西田 まさみ

11月21日、あそぼう会では、木屋町の畑で焼き芋をしました。この日参加された親子は15組。これまでに最多の参加者となりました。受付を終えた親子から、さつまいもをアルミホイルに包みました。このさつまいもは、10月のあそぼう会で掘ったお芋です。

火の中に、お芋を投げ入れて、焼けるまでの間、畑のあぜ道を散策しました。季節はずれのひまわりの花、収穫間近の大根などを見たり、あぜ道をかけっこしたり、畑をぐるっと1周して戻ってくる

と、ちょうどお芋が焼けたところ。熱々のお芋を、ふーしながらおいしいうにほおぼる子どもたち、お母さんたちも「おいしいです」と笑顔に。

お芋でおなかいっぱいになった後は、私から寝屋川市政についてお話をしました。

寝屋川市役所の職員が少ないこと、非正規職員が多いこと、「市民のための市政を進めるために、職員を増員することを求めています」と話すと、「知らなかった」、「賛成します」など共感の声が寄せられました。